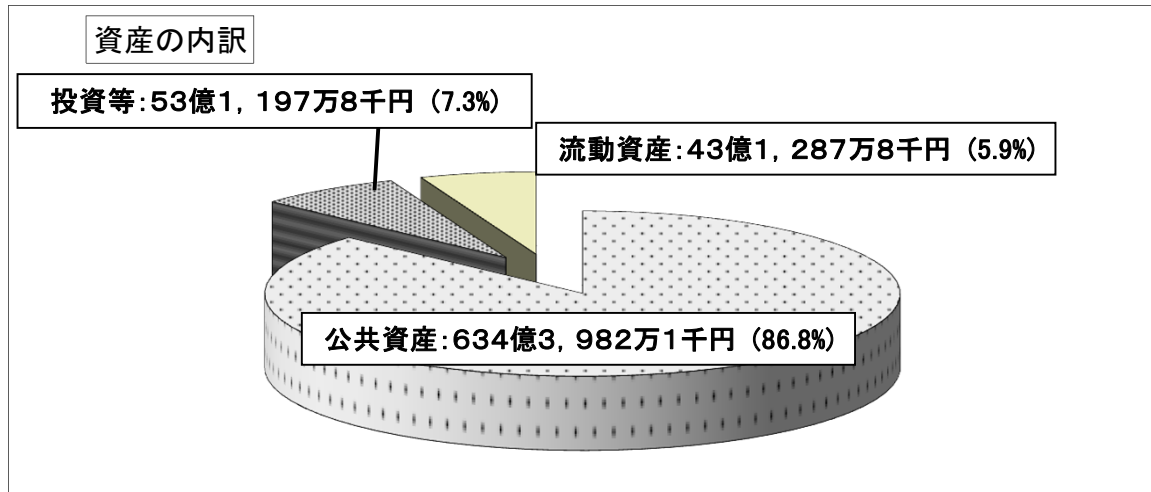


普通会計財務諸表の分析①

貸借対照表の分析

資産の状況

平成25年度の資産合計は、730億6,467万7千円で、前年度と比較して10億4,290万3千円、1.4%の増となりました。



①公共資産

公共資産合計は、634億3,982万1千円で、前年度と比較して4億9,019万8千円、0.4%の増となりました。そのうち有形固定資産における行政財産は、前年度と比較して△4,108万7千円、△3.9%の減となっております。

昨年度に引き続き、公共資産は増加しており、有形固定資産の増加率も0.9%の増加となりました。また公共資産整備支出も5億2,696万7千円増加しております。主な事業としては、既存建造物活用事業（2億4,325万2千円）、臼杵歴史資料館整備事業（2億4,079万2千円）、ケーブルネットワーク強靱化事業（1億8,752万6千円）、篠迫住宅整備事業（1億6,628万2千円）、ストックヤード建設事業（9,560万4千円）、防災・拠点施設多目的広場整備事業（6,063万円）等です。

土地については104億6,859万4千円（前年度比：2億2,873万4千円増）、減価償却累計額は528億4,147万5千円（前年度比：22億8,337万3千円増）です。

②投資等

投資及び出資金は前年度と比較して△804万8千円、1.9%の減、貸付金は△19万6千円、0.3%の減となりました。基金は、前年度と比較して2億2,455万1千円、5.1%の増で、主に市有施設整備基金（2億8,771万7千円）、ケーブルネットワーク施設基金（4,851万1千円）による増です。長期延滞債権は、前年度と比較して△1,123万8千円、3.1%の減となっています。

③流動資産

流動資産は、43億1,287万8千円で、前年度と比較して3億4,602万8千円、8.7%の増となりました。

主な要因として、現金預金における財政調整基金が2億9,365万8千円、10.7%の増が挙げられます。未収金においては地方税が△1,141万6千円、11.4%減少していることが挙げられます。

負債の状況

負債合計は、280億1,998万1千円で、前年度と比較して△1億7,484万8千円、0.6%の減となりました。主な理由として、国の経済対策である地域の元氣臨時交付金（3億5,398万円）を活用したことによる地方債発行を抑制したことが挙げられます。

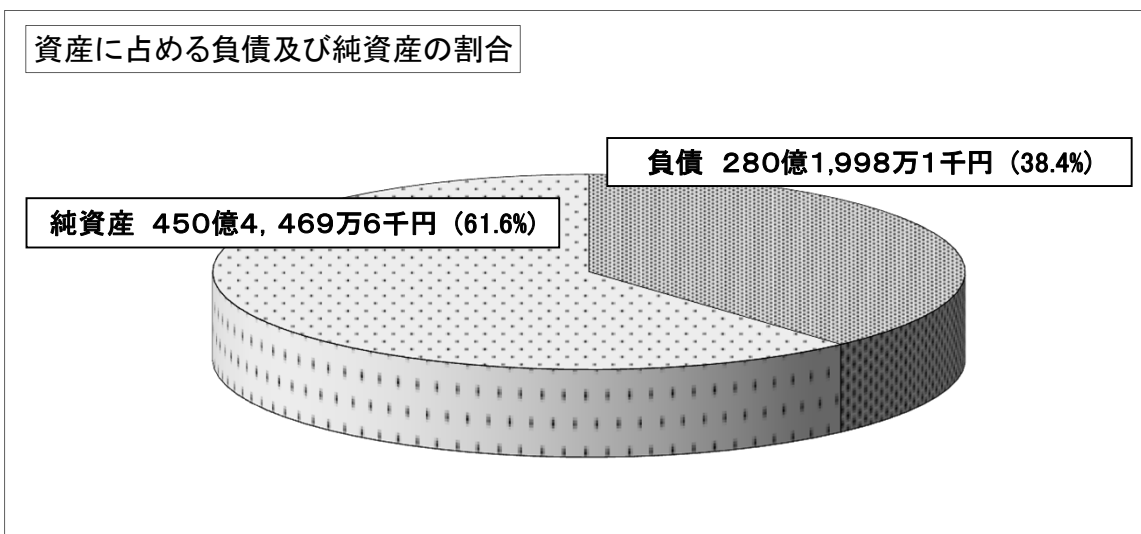
このように交付金や補助金等を活用し、後年の公債費抑制に努めると共に、安心・安全で持続可能なまちづくりに取り組んだ結果、平成25年度起債発行額は、前年度と比較して△1億1,849万8千円の減となりました。これにより地方債残高（固定・流動負債合算）の合計は、246億3,641万7千円となり、前年度と比較して△1億4,048万9千円、0.6%の減となりました。

また、翌年度償還予定地方債が26億4,935万円で前年度と比較して7,234万円、2.8%の増となりましたが、退職手当引当金は30億9,945万8千円で前年度と比較して△1,128万4千円、0.4%の減となり、負債合計の減少要因となっています。

純資産の状況

純資産の内訳では、前年度と比較して、公共資産等整備国県補助金等は1億6,449万2千円、1.2%の増、公共資産等整備一般財源等は、9億7,990万9千円、2.7%の増、その他一般財源等は、1億1,443万7千円、1.9%の増となり、純資産は450億4,469万6千円、前年度と比較して12億1,775万1千円、2.8%の増となりました。

また、資産に占める純資産の割合は61.6%となり、前年度と比較して0.7%の増となりました。



総括

平成25年度は前年度と比較して、資産は約10億4千万円の増、負債は約1億7千万円の減、純資産は約12億2千万円の増となりました。昨年に引き続き資産及び純資産を増加させ、負債が減少したことは、健全な財政運営を行えたことを表しています。また、地方債残高に占める交付税補てん見込率は前年度比較して、0.6%増加しており、実質的な負債も減少しております。

いよいよ平成27年度から合併算定替えの段階的縮減により普通交付税の減少が見込まれます。また今後も人口減少による地方税の減少など、財源の確保が、より困難な時代に突入しますが、事業の厳選及び年度間の平準化を行い、将来負担を増加させないように留意しながら資産の老朽化を改善し、「持続可能な自治体経営」を目標に一層の財政健全化に取り組めます。

地方債の分析

地方債残高（名目借金）と後年に見込まれる交付税の補てん額を差引し、交付税算入後地方債（実質借金）を経年推移で見ることにより、より健全な財政運営が行われていることが読み取れます。

平成25年度は算入後地方債（実質借金）は前年度と比較して△1億8,265万8千円の減額となりました。

（単位：千円）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
普通会計 地方債残高 （名目借金）A	25,056,337	25,045,461	25,165,655	24,776,906	24,636,417
地方債交付税 補てん見込額B	16,746,106	17,306,501	17,834,616	18,330,044	18,372,213
算入後地方債 残高（実質借金） 【A－B】	8,310,231	7,738,960	7,331,039	6,446,862	6,264,204
交付税補てん 見込率	66.8%	69.1%	70.9%	74.0%	74.6%

（単位：千円）

